



食欲とは、単なる生理現象ではなく、社会や文化の中で形づくられ、方向づけられる文化的構成物でもある。私たちの「食欲」は、長い歴史の中でどのように形成され、どこに向かおうとしているか。酒を主食とするエチオピア農耕民デラシヤ、宇宙空間での食事、インスタ映えを狙った食。異なる3つの視点から、複雑な現代社会の「食欲」を読み解く。

2026. **3.28** (土)
13:30 ▶ 16:30 (13:00 開場)

会場 品川シーズンテラスホール

定員 • 会場80名 (先着順) ※要事前申し込み
• オンライン500名 (先着順)

申込方法



二次元バーコード、下記リンクの
受付フォームより申し込みください。
<https://forms.office.com/r/sZf1N1Sz08>

登壇者プロフィール



小林 哲

大阪公立大学大学院経営学研究科教授。慶應義塾大学大学院商学研究科。後期博士課程単位取得退学。博士(商学)。専門分野はマーケティング、ブランド戦略、地域ブランディング、フード・バリューチェーン。



砂野 唯

新潟大学創生学部助教。静岡大学農学部卒業、京都大学大学院アジア・アフリカ地域。研究研究科博士課程修了。博士(地域研究学)。



中沢 孝

JAXA(宇宙航空研究開発機構)社友。筑波大学大学院博士課程修了。博士(スポーツ医学)。1980年、宇宙開発事業団(現JAXA)入社。2004年より宇宙日本食の開発に従事。その後、文部科学省科学技術・学術政策研究所(NISTEP)でライフサイエンス分野の調査・分析を担当。



藤本 憲一

武庫川女子大学社会情報学部情報。メディア専攻教授。大阪大学大学院人間科学研究科人間学専攻。博士前期課程修了。学術修士。雑誌編集・広告企画制作・都市計画の現場を経て、現職。専門分野は文化社会学、情報美学、メディア環境論。

来食 る欲 のかは どこか から

酒の民デラシヤ・宇宙食・
インスタ映えから
考える欲望の現在地

問合せ先: toiawase_asb@asv.ajinomoto.com

主催:  公益財団法人 味の素食の文化センター